

平成 26 年 6 月 北秋田市長定例記者会見

平成 26 年 06 月 11 日（水）09 時 00 分
市役所本庁舎 大会議室

1. 平成 26 年北秋田市議会 6 月定例会について
2. 阿仁熊牧場ツキノワグマ大量死に係る検査結果について
3. 阿仁熊牧場リニューアルオープンイベント及び愛称の決定について
4. 国民文化祭関連事業について
5. 森吉山観光パスについて
6. その他
 - ・北朝鮮拉致被害関係映画の上映会について

1. 平成 26 年北秋田市議会 6 月定例会について

昨日、平成 26 年北秋田市議会 6 月定例会を 6 月 17 日に招集することといたしました。

今定例会には、「北秋田市子ども・子育て会議設置条例の制定について」をはじめとする条例案が 2 件、補正予算案等が 12 件、伊勢堂岱遺跡ガイダンス施設新築工事に伴う工事請負締結などをはじめとする単行議案が 4 件、報告 2 件の計 20 件の提案を行うことといたしております。

概要につきましては、昨日行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせていただきますが、特に一般会計補正予算案について説明させていただきますと、既定の予算額に 1 億 3,882 万円を追加して、総額を 238 億 8,252 万円とすることとしたものであります。

歳出の主なものといたしましては、

○健康づくりや安全安心対策を目的とした事業が採択された二つの地区で行われる過疎集落等自立再生対策事業として、1,750 万円。

○4 月からの消費税率引き上げに伴う子育て世帯への対策として、対象児童一人に 1 万円を給付する子育て世帯臨時特例給付金として、2,763 万円。

○阿仁合小学校教室棟の床のゆがみの改修事業費として、806 万 8 千円。

○前田小学校体育館の屋根の雨漏り等の改修事業費として、1,553 万 8 千円。

などを計上いたしております。

2. 阿仁熊牧場ツキノワグマ大量死に係る検査結果について

今年2月下旬から4月上旬にかけて阿仁熊牧場施設内におけるツキノワグマの大量死について、病理学及び生理学的検証の観点から2つの検査機関に鑑定依頼を行っていましたが、このほど検査結果が整いましたのでご報告いたします。

まず、感染症や細菌の病理所見等について、県食肉衛生検査所に原因特定依頼を行ったところ、特に異常は見られず、感染症による死亡の可能性は低いとのことであります。

また、今回の発症が冬眠から目覚める時期に限られていることから、代謝異常も疑い、健康個体5頭と異常個体1頭の計6頭分の血液を北海道大学大学院獣医学研究科に検査依頼を行いました。その結果、こちらも特に異常は見られなかったとのことであります。

以上のように、今回の事例の直接的な原因は判明できなかったわけではありますが、今後も引き続き、クマの飼育環境や行動等に注視しながら、同様の事例が発症しないように、関係機関等との連絡を密にして、飼養管理に努めてまいりたいと考えております。

3. 阿仁熊牧場リニューアルオープンイベント及び愛称の決定について

既にご案内のとおり、阿仁熊牧場リニューアルオープンイベントが7月19日土曜日から開催されることとなりました。

このイベントにつきましては、おとといの佐竹知事の記者会見で発表されましたが、知事の特別なお計らいによって、いまや国内外で大人気のあの「くまモン」が特別ゲストとして出演することが決まっております、たくさんの皆様のご来場が期待されるところであります。

市といたしましても、新たな熊牧場を全国に発信する機会と捉え、県やマタギの里観光開発株式会社との連携のもと、19日から21日までの3日間にわたり、超神ネイチャーショーや動物ふれあい体験などのオープンイベントを実施することといたしております。

また、このたびのリニューアルオープンに合わせ、阿仁熊牧場の愛称を募集したところ、146点の応募があり、厳選なる審査の結果、愛称を「くまくま園」に決定することといたしました。

応募者は、市内の4歳の男の子で、「クマがかわいい感じ」という応募理由や、「くまくま」という部分が、ツキノワグマとヒグマの2種類の熊を表していることなどを高く評価し決定したものであります。

この「阿仁熊牧場 くまくま園」という名前を多くの皆さんに知って頂き、誰からも愛される、身近で楽しい体験のできる熊牧場にしていきたいと考えておりますので、ぜひとも、報道の皆様方からも大いにPRして頂きますようご協力をよろしくお願いいたします。

4. 国民文化祭関連事業について

国民文化祭関連事業の二つのイベントについてお知らせをいたします。

まず一つ目ですが、チェンソーアートフェスティバル関連として、今週末の 14 日と 15 日に県立北欧の杜公園において、第 7 回東北チェンソーアート競技大会が開催されます。

今回は、全国から合計 20 名が参加して競技が繰り広げられますが、その中には、10 月の国文祭本番のチェンソーアートフェスティバルにも出演予定の栗田広行さんをはじめ、氷の彫刻師として国際大会での優勝経験を持つ小阪芳史（よしひと）さんが参加されるということでもあります。

また、同時開催として、10 月の本番でも行われる親子木工体験コーナーでの木工クラフトやどんぐりのストラップ作りなども行われる予定となっております。

二つ目といたしましては、今月 29 日の午後 1 時から北秋田市交流センターにおいて、「100 日前カウントダウンイベント」が開催されます。

このイベントは、10 月 4 日からの国文祭本番の機運を高めるために、県内 8 か所で同時に開催され、大館・北秋田会場となっております交流センターでは、根子番楽をはじめ、あゆかわのぼるさんによる詩の朗読や浜辺の歌の合唱などが行われ、一足先に本番の雰囲気味わえるようなプログラムとなっております。

また、イベントの最後には、県内 8 会場で同時に「秋田県民歌」を合唱する企画が予定されており、国文祭成功に向けて秋田が一つになる一日になるものと大いに期待しているものであります。

どちらのイベントも、入場は無料でどなたでも参加できますので、ぜひ多くの方に会場に足を運んで頂き、10 月の国民文化祭本番に向けて、機運を大いに盛り上げていきたいと考えておりますので、皆さんにも PR の方をよろしく願いいたします。

5. 森吉山観光パスについて

お手元にパンフレットを配布しておりますが、6月1日から、森吉山観光パスの販売を開始いたしましたので、ご報告いたします。

この事業は、昨年5月に県と北秋田市及び関係事業者が一体となって発足した「森吉山二次アクセス運営協議会」が企画・販売するもので、昨年の実証実験を経て、本年6月1日から11月3日までの夏季販売として本格実施となったものであります。

観光パスは、「阿仁ゴンドラ」「太平湖遊覧船」「安の滝・阿仁熊牧場」の3種類と、その中からお好みの2種類を選べる「2エリア周遊」という全4種類のラインナップとなっております。

料金には、内陸線の全区間やゴンドラ、遊覧船への乗り放題はもちろん、駅から各場所までの往復のタクシー料金も含まれており、「阿仁ゴンドラ」が4,800円、「太平湖遊覧船」が5,600円、「安の滝・阿仁熊牧場」が5,200円、「2エリア周遊」が9,800円という、とてもお得な内容となっております。（小学生はそれぞれ半額）

また、「2エリア周遊」の観光パスは2日間、それ以外は1日限りの利用となりますが、地域事業者のご協力により、宿泊施設や観光施設などで、各種割引などの「ちょこっとサービス」が利用できる特典がついております。

観光パスの販売場所は、パンフレットの裏面にありますように仙北市と北秋田市内の計15か所となっておりますが、今週末に秋田駅ぽぽろーどで開催される「秋田がんばろう市」でのPR活動をはじめ、都内の各旅行会社や観光メディアへの訪問、隣県を含めた道の駅などへのパンフレット配布など、あらゆる機会を捉えて売り込んでいく予定となっております。

この事業は、公共交通機関や地域観光の活性化に向けた誘客のために行うものでありますが、森吉山観光エリア内の鉄道、ゴンドラ、タクシー、遊覧船が利用できる地域型パスとして、今後は「森吉山まるごとプロジェクト事業」や、来月リニューアルオープンする「阿仁熊牧場」への誘客にもつながるものと、大きな期待を寄せているところであります。

新緑から紅葉の時期まで、市外からの観光客はもちろん、市民の皆さんをはじめたくさんの方にご利用頂きたいと考えておりますので、PRをよろしく願いいたします。

6. その他

・映画「北朝鮮強制収容所に生まれて」上映会について

6月22日の日曜日に、交流センターにおきまして、映画「北朝鮮強制収容所に生まれて」の上映会が開催されます。

この上映会は、北朝鮮に拉致された日本人を救出する秋田の会北秋田地区の主催によるもので、北朝鮮強制収容所に生まれた青年が、脱北するまでの壮絶な半生と強制収容所の実態を描いたドキュメンタリー映画となっております。

先般、日本と北朝鮮が拉致被害者の全面的な再調査を行うことで合意されました。当市出身の特定失踪者であります松橋恵美子さんをはじめとする多くの被害者を含めた拉致問題全面解決への第一歩として、大いに期待しているところであります。この映画によって、現在も隣国で起こっている驚愕の現実を認識し、市民一丸で拉致問題解決を目指していく為の機運を高める契機となるように、本日もご紹介をさせて頂きました。

入場料金は無料となっておりますので、ぜひともこの貴重なドキュメンタリー映画をたくさんの市民の方々にご覧頂きたいと思っております。